

マザーツリー
(津軽峠近辺)

マザーツリー

幹周4.65m、樹高30m、樹齢約400年のブナの巨木で通称マザーツリーと呼ばれています。年齢の割には若々しい樹皮で、神々しささえ感じさせます。



暗門第一の滝

暗門の滝歩道

暗門の滝は白神山地で人気のスポットです。3つの滝からなり、下から「第3の滝」「第2の滝」「第1の滝」となります。往復約5.2km、約2時間以上かかります。



白神山地の山並み

縄文白神山地

世界自然遺産・白神山地観光の玄関口。
弘前からちょっと足をのばせば、
大自然がすぐそこに広がります。

弘前市から白神山地までの道のりにある歴史的景物



①清水観音堂(多賀神社)→

清水観音堂は「津軽三十三観音」の二番札所で千手観音が祀られています。湧水は多賀神社(旧清水千手観音堂)本殿裏の岩の中から湧いています。

←②乳穂ヶ滝

西目屋村田代地区にある高さ33mの滝。厳冬期になると滝が氷結し、その太さ、形状によりその年の豊凶を占いました。現在、氷結の滝がライトアップされ、2月第3日曜に「氷祭」が開催されています。

③岩谷観音堂→

峻厳な渓谷沿いの洞窟にある珍しいお堂。2本の角がある神馬に乗った村人がめまいを起こして落馬し、気がつくと、馬は洞窟に倒れていました。その馬の霊を弔ったのが由来と伝わります。

←④鹿嶋神社(毘沙門堂)

江戸時代の紀行家、菅江真澄は村市地区にあるここを訪れ、7尺ほどの朽ちた二体の仏像があると記しています。現在も神社の拝殿に二体の仏像(一体は破損)が安置されています。



世界自然遺産「白神山地」の玄関口

国境を越えて人類共通の財産といえる貴重な自然や文化遺産を守ることを目的に登録される世界遺産。1993年に登録された、この「白神山地」も地球上の至宝のひとつなのです。かつて、ほぼ本州全域の山々を覆っていたブナ林は、文明の発達とともに伐採されていきましたが、白神山地には広大なブナの天然林が残されました。そして貴重な生態系の価値もあわせ日本で最初の世界自然遺産に登録されたのです。弘前は白神山地観光の玄関口。弘前駅発着の白神ライン直通バスも運行されており、白神山地を眺めながらの列車の旅の重要中継場所となっています。

●弘前市立観光館 ☎0172-37-5501

白神山地生態園

白神山地に行きたいけれど時間がない！という方におすすめ。弘前城植物園内の「白神山地生態園」は、



ブナの森があり白神山地に自生する野草も植えられ、気軽に白神の雰囲気を楽しめます。

●弘前市公園緑地課 ☎0172-33-8739



重要文化財

いのっち

最古のゆるキャラ？十腰内(2)遺跡から出土した愛嬌たっぷりの猪形土製品「いのっち」が作られたのは、約4,000年前の縄文時代後期。写実的な造形と縄文紋様が施された優品です。

●弘前市立博物館 ☎0172-35-0700

大森勝山遺跡

岩木山北東麓の標高約145mの台地に立地する、縄文時代晩期前半の環状列石を主体とする遺跡です。環状列石は、盛土した円丘の縁辺部に77基の組石を配置し、長径48.5m、短径39.1mのやや楕円形に作られています。また、大型竪穴建物跡や土器捨て場なども見つかっています。遺跡は保護のため埋め戻されていますが、現代の人工物が視界に入らない縄文時代を思わせる景観が高く評価されています。

●弘前市文化財課 ☎0172-82-1642



「北海道・北東北の縄文遺跡群」は世界遺産暫定一覧表に記載されています。

縄文

JOMON
AOMORI
for World Heritage Listing青森の縄文を
世界遺産に